

「荒田小学校の示顕流伝承活動の取組」

1. 学校名	鹿児島市立荒田小学校
2. 学年・人数	5年生 75人
3. 日時・場所	(1) 日時 令和7年7月12日(土) 1・2校時 (2) 場所 荒田小学校 校庭
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	(1) 名称 野太刀示顕流（のだちじげんりゅう） (2) 由来 薩摩武士の魂を象徴する流派として、その歴史と技法が現代にも伝えられる古武道。薩摩藩士の鍛錬に用いられ、幕末から明治維新にかけて多くの優れた門弟を輩出し、日本の近代化に貢献した。著名な方には、「桐野利秋」「東郷平八郎」等がいる。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点	5年生が総合的な学習の時間において、地域の文化財伝承等について学習する中で、野太刀示顕流の歴史等について調べたり、地域にある「共研舎道場」から講師を招いて、「野太刀自顕流剣術体験」を行ったりした。
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>円陣を組んで声出し練習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>一人一人に実技指導</p> </div> </div>
7. 感想・意見 （児童・教員）	児童の太刀振る舞いは、最初はぎこちないものだったが、練習を重ねる度に、横木を叩く振りおろしが力強くなり、大きな声「キエーイイ！」も出せるようになり、とてもかっこよく様になっていった。【教員】 【児童】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 木刀が重くて、真っすぐに振り下ろすのが難しかったが、コツを教えてもらい、気合いを入れてもらったら、自然と上手く振り下ろせるようになった。 ・ 太刀を振り下ろしながら大きな声を出すと、体が熱くなった。とてもきつかったけど、経験して良かった。体力づくりにいいなと思った。 ・ 野太刀を振り下ろし、大きな声を出すと、気持ちがよかった。 ・ 昔の人たちが鍛錬でやっていたことを、自分たちも引き継げていけたらいいなと思う。 ・ やってみるとすごく楽しくて充実した時間だった。共研舎道場に通ってみたいと思う。